



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)

第457号

2020年5月25日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## コロナへの対応に向け臨時市議会が開かれる

5月20日新型コロナから市民生活を守る課題に対応するため臨時市議会が開催され、補正予算、条例改正、市長の専決処分の承認を求めるなど11議案が提出されました。

その内容は

- 1、介護保険、国民健康保険の条例改正は、保険料減免の申請期限の特例（納期限等が経過している保険料についても減免の申請、および延滞金の減免）
- 2、専決処分の承認案件では、国の制度として、特別定額給付金（一人10万円）の支給、および子育て世帯への臨時特別給付金（1万円一律給付）など
- 3、一般会計補正予算では、歳入・歳出それぞれ約4億4千8百万円を計上。

歳入では、国庫支出金 7,154万円 財政調整基金からの繰入金 3億7,653万円 です。  
歳出では、国の制度として、住居確保給付金 95百万円、市の単独事業として、新生児感染予防助成事業 15百万円、ひとり親家庭緊急支援事業33百万円、中小企業経営支援事業2億98百万円となっています。

## 日本共産党・三田議員の共同で「予算の組み替え案」を提出

日本共産党と三田議員との共同で、中小企業支援事業について、前年同月と比較して50%以上減少した市内の中小業者等に対し、1事業者あたり10万円の支給では、危機に瀕している中小業者への支援としてあまりにも少なすぎる、せめて、倍の20万円まで引き上げること、対象事業についても売り上げの30%減にまで拡充することを提案しました。

「組み換え案」に賛成したのは、日本共産党の4名、三田・菅野議員の6名でした。

## 常任委員会が開催されず、質疑も書面で

13日の議会運営委員会で、木下議長から過日開催の各派代表者会議での集約意見の結果、合意に至らなかったため、議会運営委員会に委任することになったとしながら、「20日の臨時市議会では、常任委員会は開催しない、6月議会では一般質問を行わない」との報告がありました。

議会運営委員会での議論で、「会派代表者会議で決まったこと」としてまともな議論さえ否定するような意見がありました。

日本共産党は、「3密」を避けながら、6月議会では、少なくとも代表質問（一人会派も含めて）は行うべきと主張しました。

議会運営上の正規の機関は、議会運営委員会であり、市民の傍聴もできず非公式の各派代表者会議の報告を押しつけるのは、議会の民主的な運営を妨げる暴論でしかありません。

